

平成 27 年度 第 23 回福島県臨床検査技師会精度管理調査
微生物検査部門 実施要綱

1. 送付内容および実施項目

送付文書：精度管理調査（微生物検査部門）実施要綱
結果記入用紙
フォトサーベイ（1問）

送付試料：輸送用培地 2本（試料①、試料②）

実施項目：以下の表（○印）に示したとおりです。

	塗抹検査 (グラム染色)	同定検査	薬剤感受性 検査	微生物推定
試料①	○	○	○	
試料②	○	○	○	
フォトサーベイ				○

2. 実施内容

2-1. 塗抹検査・同定検査・薬剤感受性検査（試料①、試料②）

試料操作方法

配布した試料 2本には、それぞれ 1菌種が接種してあります。

臨床より提出された疑似検体として貴施設で行っている方法により、塗抹検査（グラム染色）、同定検査、薬剤感受性検査（以下の表の指定薬剤）を実施してください。なお、検体に対して目的菌等の臨床からのコメントはないものとします。

試料①：外来患者の尿検体より分離された菌株

試料②：入院患者の呼吸器由来検体より分離された菌株

	薬剤感受性検査
試料①	ABPC、IPM、AMK、CPFX、ST
試料②	PIPC、CAZ、MEPM、GM、LVFX

* 上記の検査薬が常備されておらず検査できない場合は、未実施（無記入）で構いません。

結果報告について

- 1.塗抹検査結果（菌量の記入は不要です）
- 2.同定菌名
- 3.同定方法：使用機器または使用キット名
- 4.薬剤感受性結果：MIC 値または阻止円径、SIR 判定
- 5.薬剤感受性方法：使用機器または使用キット名
- 6.薬剤感受性判定基準：SIR 判定に使用した基準
- 7.追加試験（追加して実施した試験があれば記入してください）
- 8.報告コメント（付加コメント等があれば記入してください）

2-2. フォトサーベイ

設問の患者情報および画像データより菌種の推定を行ってください。
報告に対し付加するコメント等があれば記入してください。

問合せ先

江東微生物研究所 微研東北中央研究所
検査部（微生物検査室）

菊池 重寿

TEL：0246-36-7779（内線 680）

E-mail：s.kikuchi@koutou-biken.co.jp

微生物検査部門フォトサーベイ

患者情報

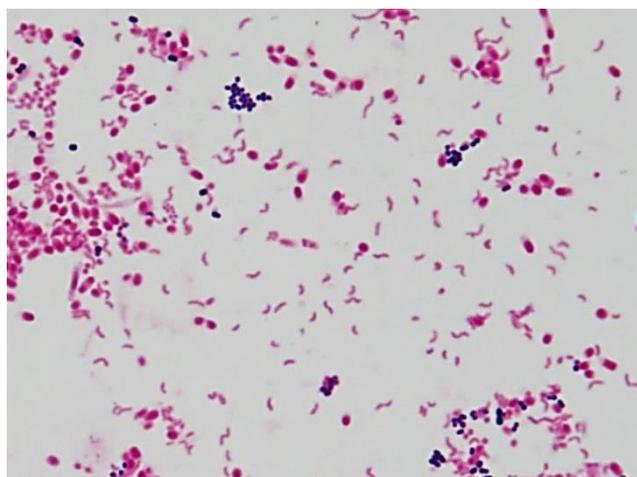
フィリピンへの旅行から帰国後、下痢と嘔吐を訴え受診した。下痢便が検査室へ提出された。

微生物検査

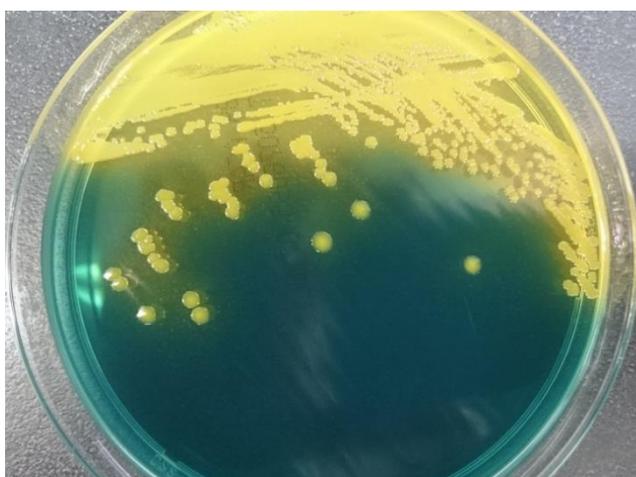
便のグラム染色ではコンマ状の菌が多数認められた（フォト 1）。また、生鮮標本を確認したところ活発に運動する菌が見られた。糞便培養では TCBS 培地上に黄色コロニーが発育した（フォト 2）。フォト 3 は試験管培地（TSI 培地・LIM 培地・オルニチン培地）による分離菌の生化学的性状、フォト 4 は NaCl 加ペプトン水（0、3、8、10%）による発育試験の結果である。分離菌はオキシダーゼ試験陽性で、スライド凝集法による血清型別検査では O1 抗血清（小川型）に凝集が認められた。

患者情報および画像データより菌種を推定してください。

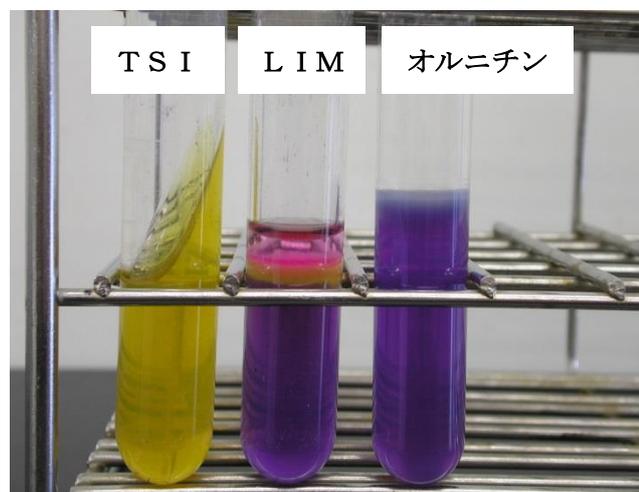
フォト 1



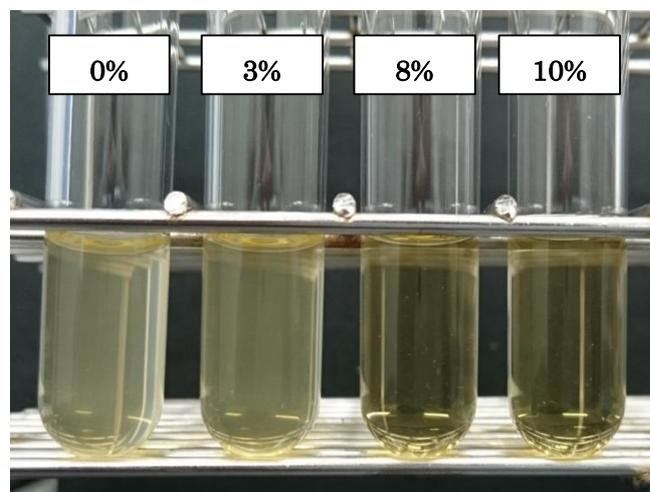
フォト 2



フォト 3



フォト 4



平成27年度 第23回福島県臨床検査技師会精度管理調査
微生物検査部門 結果記入用紙

施設No.	
施設名	
担当者名	

塗抹検査・同定検査・薬剤感受性検査

		記入例			試料①			試料②		
1	グラム染色結果	グラム陽性球菌								
2	同定菌名	<i>Staphylococcus aureus</i>								
3	同定方法	MALDI Biotyper								
4	感受性結果	薬剤名	MIC/阻止円径	SIR	薬剤名	MIC/阻止円径	SIR	薬剤名	MIC/阻止円径	SIR
		AAA	15	S	ABPC			PIPC		
		BBB	18	S	IPM			CAZ		
		CCC	25	S	AMK			MEPM		
		DDD	10	I	CPFX			GM		
	EEE	6	R	ST			LVFX			
5	感受性方法	KBディスク								
6	感受性判定基準	CLSI M100-S22								
7	追加試験	CFXディスク								
8	報告コメント									

フォトサーベイ

推定菌名	
報告コメント	